

日 時：令和5年2月8日（水）14:30-15:30

場 所：大田区役所2階 201、202 会議室

出欠者：別紙委員名簿参照

傍聴者：2名

---

## 1. 開会

### 【事務局】

- ・本日は会長の屋井委員がご欠席のため、本協議会「設置要綱」第4条第5項の規定に基づき、清水副会長に会長の職務をお願いいたします。
- ・本日の協議会では、前回の第1回目までで抽出した課題をさらに整理し、計画の骨子（素案）を決定いただくことがメインの議事となります。初めに、1月27日に開催いたしました「第2回有識者会」での主な意見を紹介いたします。
- ・1点目、子どもの事故の対策等、「子どもの移動」という視点を追加する。現行計画ではライフステージごとに整理していますので、ここに反映していきたいと考えております。
- ・2点目、本計画の3つの目標のうちの1つ「都市の活力」について、従業員からの視点だけではなく、経営者目線や「産業」としての大きな枠としての視点等を追加する。
- ・3点目、HICityのような大きい場所だけでなく、普段訪れないような場所や、区外から来る観光の人向けにわかりやすい交通にする。
- ・4点目、新規で行うもの、強化するもの、等について区民にわかりやすく示す。
- ・5点目、計画に付属するもので良いので、各施策について誰が主導で、誰が協力で、誰が関わっていくか等を追加する。
- ・交通の部署だけで出来ること、各部局の協力が必要なこと、区民や民間事業者や関係機関の協力により出来ることがあるかと思っておりますので、引き続き情報共有を密にしながら、連携を強化して進めていきたいと考えております。

## 2. 議事及び報告事項

### （1）第1回推進有識者会、第1回推進協議会の議事概要について

### （2）現況整理結果の追加について

### （3）中間見直しにおける課題について

#### 【事務局】

（資料確認、資料1～資料3を説明）

#### 【清水委員】

- ・ポイントとして、資料1の1ページ目をご覧くださいと、前回までは点検評価、区民アンケート、社会的背景の切り口で対応すべき課題を一旦整理したということですが、その後の協議会や有識者会での議論を踏まえて、多方面から課題を改めて抽出したということで、資料

3が出てきたということです。

- ・今から10分程度、皆様からご意見を賜りたいと思います。ご自身の立場から、こういう点が足りない、これはどういうことか、等をお伺い出来れば、いかがでしょうか。
- ・事務局に伺いたいのですが、特に資料3で事務局でも悩みを聞いてみたいことがあれば、我々も議論しやすいのかなと思います、いかがですか。

#### 【事務局】

- ・資料3の気になることとしましては、資料3の2ページ以降に、元々「主な課題」を抽出しています。それに対してクロス集計や企業アンケート等で「その他の課題」の抽出をしています。気になっていると言いますか、新しい要素を加えなければいけないと思っているのは、赤字で示しているところです。
- ・例えば、空港利用ということは当然意識していたのですが、コロナという観点が入ったことで、利用回復も踏まえて進めていかなければいけないと。そして、その他の課題の一番上、「新空港線の整備の際の沿線住民の利便性の確保」、こちら、蒲蒲線は常に意識しているのですが、沿線住民という視点が抜け落ちていたので追加しているという状況です。
- ・その下2つは、新たな技術サービス等、これからキックボードも大田区内でも実証実験が行われるようですし、新たな交通についても自動運転を羽田の方でやられていますので、この辺を取り入れて進めていきたいと思っています。
- ・補足になりますが、前回の計画から大きく変わったこととして、もう1つ、令和島の編入があります。資料3の3ページ目の3、「業務を支える交通サービスの提供」のところに赤字で書いてありますが、令和島が加わり、この令和島は城南島と海底トンネルで結ぶ地域となっております。ここには大田区の公共交通がまだ1つもない状態です。働いている方もいらっしゃると思うので、今後どういうふうにアクセス性を高めていくかというのは、今後の課題になると我々としては思っております。

#### 【清水委員】

- ・わかりました。ということも踏まえまして、もし皆様からご意見があれば賜りたいと思うのですが、いかがでしょうか。

#### 【大田区商店街連合会 北見委員】

- ・今、令和島の話が出ましたが、ここには電車もバスも通すこともできない。入ってらっしゃる企業さんに対して、補助金といったような形でバスの運行をお任せするというのはどうなのでしょう。羽田クロノゲートはヤマト運輸のバスが走っています。そのような形でやるのが一番よいのですが。
- ・資料3を見させていただくと、羅列されている一つ一つがあまりにも壮大な部分だと。キックボードや環境問題、ヒートアイランド現象について等、非常に振り幅が大きい。これらを一緒に指摘・議論してよいのだろうか、というところも難しい点ではないでしょうか。
- ・まず解決できるものからやっつけよう、という話かと。解決できない問題はこの中にいっぱいあります。それを今ここで議論するのは難しいと思います。まずは、解決できる問題をピ

ックアップさせていただいて、それをこの委員会の中で議論して、皆さんの意見を深めるといことが大切だと思います。いかがでしょうか。

**【事務局】**

- ・おっしゃる通りだと思います。今改めて確認しますと、解決できる問題も長期的な問題もここに羅列されていると思っております。
- ・今後は、見せ方を工夫しまして、短期的なもの、長期的なもの、今すぐやらなければいけないもの、といったようなランク付けをしながら資料を工夫し、皆様に議論していただけるような資料づくりに努めていきたいと考えております。

**【大田観光協会 田中委員】**

- ・今のお話の通り、全体像は網羅しているけれど、具体的にどういうふうにかえたらよいのかなという視点も必要かと思ひます。まちづくりと交通の関係がバラバラになっている気がするので、やはり結節点の駅の意義、まちづくりの方でだいぶやっていますが、交通としてはそれをどう取り上げるのかということをやっただけならありがたいなと思ひます。例えば蒲田駅でいえば、東西交通が壁になっていることや、駅のロータリーをどう使っていくのか、まちと駅との関係をどうしていこうかということとか。いろいろとまちづくりの方で検討したり、議論していることがあると思ひるので、それをぜひ交通と繋げてほしいなと。上位の交通計画とも繋がるようなすり合わせが必要なかなと思ひます。
- ・それから、結節点が全部バラバラなので、例えば、災害時に栈橋があるけれど、そこに行くアクセスだとか、その利用はどうするのかといったような、実際にそういう検討がなされていないものが多いように思ひますので、取り上げていっていただきたいと思ひます。
- ・全体を網羅した中で、いくつか特別テーマみたいなのを挙げてみてはどうかという意見です。

**【事務局】**

- ・今おっしゃられた通り、まちづくりとセットで交通計画を作っていくことは重要だと思ひしております。鉄道・都市づくり部の方でも駅ごとのまちづくり構想を掲げております。今、案を作っている最中ですので、今後うまく連動しながらこの計画をブラッシュアップしていきたいと考えております。
- ・最後にいただきました防災船着場のアクセスといった、交通上の利便性を高めるような工夫も今後していきたいと考えておりますので、引き続きご協力いただければと考えております。

**【清水委員】**

- ・そうですね。この断片的に出ているもののいくつかは、例えば何かを軸に繋げるとか、少し意味合いが違ひますけれどもリーディングプロジェクトのような、ある問題に対して包括的にいくつかの手段を組み合わせるといのは、こうした計画を実行的に進めるためには非常に有用だなと思ひました。

**【東急電鉄 岩本委員】**

- ・鉄道を整備するだけでなく、それと合わせて交通結節点の整備や新たな再開発の流れなど、いろいろな波及効果が生じてきます。新空港線の計画についてはこれからですが、沿線住民の利便性の確保といったような自由意見の内容も踏まえて、良い施設計画になるようにしていかなければいけないと痛感した次第でございます。
- ・満足度と重要度でクロス集計をされているのですが、その中で地域別に分析しているところがございました。このような地域別でやっているところの中で、台地部地域、これは我々の沿線のところの多摩川線や池上線、大井町線が該当するかと思いますが、その公共交通の機能向上、羽田へのアクセスの利便性については理解できるのですが、ほかの分野についてもほかの地域に比べて低いような傾向にあると感じました。どうしてそういう傾向にあるのかなと気になりましたので、掘り下げていただければと思います。よろしくお願いします。

**【事務局】**

- ・今の台地部地域に関するご質問ですが、どういった理由で今回このようになっているのか、我々ももう少し掘り下げてみないとわからない点多々ございます。今すぐに答えが用意できなくて大変申し訳ないのですが、後日回答させていただければと思っております。

**(4) 「見直しの視点」及び現行計画の試作見直し素案について**

**(5) 中間見直し計画の骨子素案について**

**【事務局】**

(資料4～資料5を説明)

**【清水委員】**

- ・議事4と5について、10分程度意見交換の時間をとりたいと思います。いかがでしょうか。
- ・今回は計画の見直しなので、基本的には現行計画の体系はもちろん維持をしながら、新しい課題に対応するというようなマイナーチェンジを行い、マイナーチェンジはこういう観点でしますという説明でしたが、いかがでしょうか。

**【大田観光協会 田中委員】**

- ・電動キックボード等という新しい交通手段のことが出ていますが、電動自転車は非常に活用されていると感じます。アクセスが難しいエリアは、電動自転車なら大丈夫と理解されていると思います。そのような検証が今のところやられてないかなと思っているので、電動自転車についての検証も何らかの形で入れた方が良いのではないかと思います。

**【東京モノレール 荒井委員】**

- ・「臨海部における南北方向の鉄道の充実」の表現についてですが、東京モノレールについては、現行計画で「駅および周辺地区の整備促進等について関係機関と検討」と記載をいただいております。見直し素案では、前回本会議で私が発言した「地域の交通機関としての役割」

について記載をいただいているかと思います。モノレールとしては、臨海部を南北に走る地域の交通機関としての役割はあると思っており、その位置づけが課題とは考えていないので、表現は少し見直していただければと存じます。その際、現行計画の周辺の整備促進の話と併せて記載いただければとよいかと考えますので、ご検討いただければと思います。

【東京都京浜島工業団地協同組合連合会 中村委員】

- ・臨海部のことで、資料5の4ページ「自転車通行空間の整備」ですが、東京都がオリンピックまでに整備するというので、大田スタジアムのところまでは整備していただいたのですが、そのほかは我々臨海部から整備してほしいというお話はしていますが、なかなかできていません。どうしても自転車はかなり大きな通勤手段、もちろん住んでいないので通勤ですが、主な交通手段になっているのは間違いないです。令和5年末までに整備を目指すとなっておりますが、本当に結構喫緊の課題じゃないかと。特に国道は車道を通れませんので、歩道を自転車が通過するときに、歩道にはバス停もありますので、人と自転車のいわゆる共存がうまくできていないと、事故に繋がる等の可能性もありますので、もう少しスピードアップをお願いできればと思います。よろしくお願いします。

【大田区議会議員 高山委員】

- ・自転車のお話が出ましたけれども、資料5でも自転車の利用状況、駐輪場などについて記載がありますが、区の駐輪場は今、基本的には電車を利用して通勤通学で駅を利用する人たちのためにというのが基本的な考えだと思います。もちろんそれは必要なことですが、一方で資料4の10ページの「商店街の魅力向上のための交通環境の充実」というところの基本的な施策の説明のところにも赤で、「加えて商店街での自転車や車の利用マナーの向上の普及啓発について検討する」とありますが、混雑しているところは押し歩きしてくださいとか、放置駐輪はやめてくださいという普及啓発はもちろん大事なのですが、商店街に自転車で買い物に来た人の自転車を置く場所があるかというとなかなか難しいところだと思います。すぐ解決というのは難しいと思いますが、マナーの向上、普及啓発すると同時に、買い物客に対する駐輪場を整備する等、環境整備についても課題として意識、認識していく必要があるのかなど。空き店舗を置き場として利用してもらおうとか、なかなか空いている場所というのは難しいと思いますが、その辺は課題として認識しておくのは重要かなと思って、一言意見として述べさせていただきます。

【大田区議会議員 末安委員】

- ・先ほど現況整理結果の追加ということで資料2にありました台地部ということで、私も台地部をメインに活動させていただいている区議会議員の立場として、平面上で見れば、駅からの距離がさほど遠くないエリア、例えば田園調布の地域等でも、山坂があることで、高齢者の方には大変なハードルになっているという場所も数多く見られます。本当に家からなかなか出られない方も多くいらっしゃるものですから、高齢者や乳幼児連れの方をはじめとした部分も重要視している視点もあるのですが、そうした台地部の課題というのも、ぜひともご配慮いただきたいということを意見として申し上げさせていただきます。

**【清水委員】**

- ・地区をハイライトすると少し特定の課題というのが出てくるという例の1つかもかもしれませんので、書きぶりとか表現を忘れないようにしていきたいと思います。  
それでは、特に決定的なご異論がなければこのような形でとりあえず進めてみようということでもよろしいでしょうか。

(異議なし)

**3. 閉会**

**【事務局】**

- ・次回の有識者会は、令和5年7月24日(月)、推進協議会は、8月28日(月)、会場は本日と同じ201・202会議室にて開催を予定しております。時間は調整中のため、4月中旬以降にメールにてご連絡させていただきたいと思います。
- ・今年度の協議会は本日で最後となります。委員の皆様におかれましては、ご多忙の中、本計画の見直しにご尽力いただきありがとうございました。来年度の見直しの計画作成まで引き続きよろしく願いいたします。

**【清水委員】**

どうもありがとうございます。

それではこれもちまして、「令和4年度第2回大田区交通政策基本計画推進協議会」を閉会といたします。どうもありがとうございました。

以上